

耳鼻咽喉科（補聴器相談医）への受診で、おひとりおひとりにあった適切なアドバイスを受けることができます。



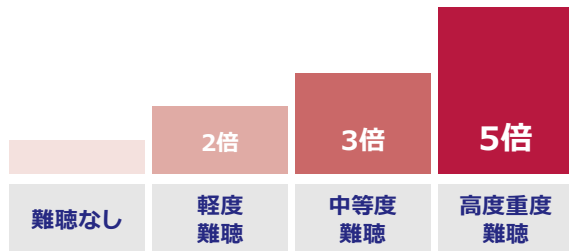
札幌医科大学  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座  
教授 高野 賢一 先生

## 認知症の最大のリスク因子は 難聴であることを知っていますか？

「難聴」が「認知症」のリスクを高めることがわかっています。そのリスクは軽度難聴では2倍、中等度難聴で3倍、高度・重度難聴でおよそ5倍になります。難聴になると会話に消極的になり、社会活動への参加が縮小し、コミュニケーションの機会が減少するためと考えられています。

もし聞こえに少しでも不安があれば、一度、耳鼻咽喉科を受診してみませんか？すでに難聴があれば、積極的に補聴器を使用してみましょう。補聴器で効果が不十分な際は人工内耳という手段もあります。私たち、耳鼻咽喉科医がそのお手伝いをさせていただきます。補聴器の購入についてもさまざまな支援の制度がありますので、ぜひ、補聴器相談医のいる耳鼻咽喉科に受診してみてください。

● 難聴を放置した場合の認知症発症リスク ●



札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座  
〒060-8556 札幌市中央区南1条西16丁目 TEL 011-611-2111 (代表)

## 聞こえのチェックシート

当てはまる項目に  
し印を付けてください

- 1 会話をしている時に聞き返すことがよくある。
- 2 後ろから呼び掛けられると気付かないことがある。
- 3 聞き間違いが多い。
- 4 見えない所からの車の接近にまったく気がつかないことがある。
- 5 話し声が大きいと言われる。
- 6 集会や会議など数人の会話でうまく聞き取れない。
- 7 電子レンジの「チン」という音やドアのチャイムの音が聞こえにくい。
- 8 相手の言ったことを推測で判断することがある。
- 9 騒音の多い職場や大きくうるさい音のする場所で過ごすことが多い。
- 10 家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがよくある。

0~2個

現状は問題ないと思われませんが、「聴こえ」は急に衰えることもあります。定期的に耳鼻咽喉科(補聴器相談医)を受診し、耳の検査をしましょう。

3~4個

一度、耳鼻咽喉科(補聴器相談医)に相談してみてもいかがでしょうか。

5個~

できるだけ早く耳鼻咽喉科(補聴器相談医)の診察を受けることをおすすめします。

(日本補聴器工業会ニュースレターより引用)

聴こえにくくないですか？

と感じたら、

まずはお気軽に  
耳鼻咽喉科受診を  
おすすめします。



補聴器相談医による  
加齢性難聴の治療選択

【監修】  
札幌医科大学  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科外科学講座



北海道難聴支援ネットワーク

# 加齢性難聴とは



加齢性難聴とは、加齢が原因で聴力が低下する現象です。最近、聞こえが悪くて、会話に消極的になっていませんか？ 放っておくと、「認知症のリスク」です。根本的な治療法はありませんが、初期段階から補聴器などで「聞こえ」を補うことで、自身の音を感じる能力を最大限に発揮し、聴力を維持することが期待できます。

「聞こえないのは年のせい」とあきらめず、早めに耳鼻咽喉科医を受診しましょう。

## 加齢性難聴の治療選択

難聴の程度	聴力レベル	きこえの状況
正常	25dB未満	小さな声やささやき声も聞こえる
軽度難聴	25～40dB未満	小さな声や騒音下での会話が聞きづらい 聞き間違いや聞き返しをすることが多い
中等度難聴	40～70dB未満	普通の大きさの声の会話が聞きづらい
高度難聴	70～90dB未満	普通の大きさの声の会話が聞き取れない
重度難聴	90dB以上	耳で話されても聞き取れない

(日本聴覚医学会の資料をもとに作成)

治療の第一選択

➡ **1** 補聴器の装用

補聴器装用でも効果が不十分な高度・重度難聴

➡ **2** 人工内耳の装用

## 1 補聴器の装用



補聴器を購入する際は耳鼻咽喉科(補聴器相談医)の受診をおすすめします。

まず、耳鼻咽喉科(補聴器相談医)の受診をおすすめします。中耳炎や耳あかにより「聞こえ」が悪くなっている際には、治療や処置で「聞こえ」を改善することができる場合もあります。耳鼻咽喉科医の診察にて補聴器を使用すべきか判断致します。補聴器店に直接行っていただいても、補聴器店では耳鼻咽喉科医の診察なしでは販売できない場合もございます。

また、補聴器の購入や調整(フィッティング)に際しては、認定補聴器技能者に相談するのもよいでしょう。

### 補聴器を購入される際の医療費控除や補助制度について



補聴器が必要と補聴器相談医が判断した場合、認定補聴器店宛てに所定の様式の情報提供書を発行します。この情報提供書に基づいて認定補聴器店が補聴器を販売した際には、購入代金は医療費控除の対象となります。詳細は申告する税務署にお問い合わせください。

また、難聴の程度が身体障害者認定基準に該当し、認定を受けていれば、障害者総合支援法により等級に応じて補聴器購入時に補助を受けられる制度があります。認定の手続き方法はお住まいの自治体にお問い合わせください。

## 2 人工内耳の装用



### 人工内耳の構成

人工内耳は体外に装着するサウンドプロセッサと、体内に埋め込むインプラントの2つの装置により、電気信号で聴神経を刺激する医療機器です。



耳掛け型  
サウンドプロセッサ



コイル一体型  
サウンドプロセッサ



インプラント

### 人工内耳の聴こえのしくみ



人工内耳は補聴器を装用しても会話が困難など装用効果が不十分な方に対する効果的な聴覚獲得法です。

人工内耳手術は平成6年4月より健康保険の適用となっております。

また、高額療養費制度、心身障害者(児)医療費助成などの申請や自立支援医療制度などの適用で、個人負担を軽減することができます。

詳しくは、自治体の担当窓口、または手術を受ける病院の医療福祉相談窓口にご確認ください。